

平成15年12月24日

各位

スポーツ振興くじtoto(ト)2003年シーズンの 販売結果概況等について

スポーツ振興くじtoto2003年シーズン(平成15年3月～平成15年11月)の販売結果概況等についてご報告いたします。

販売結果概況

1 2003年シーズンのまとめ

- (1) 今シーズンは、新しくtotoGOALの導入によりJ1リーグが行われなかった期間も毎週途切れることなく販売ができ、totoとtotoGOALの併売で26回、totoGOAL単独では12回の開催ができました。
- (2) 今シーズンの売上は、約203億円と昨シーズンに比べ大幅に減少しましたが、totoGOALの売上は約67億円で、売上の1/3に貢献しました。
なお、平成15事業年度の売上総額は、上記の約203億円から、平成14事業年度分(4回、約19億円)を除いた金額に、来年3月開催分を加えた金額となります。
- (3) お客様からのご要望が多かったコンビニエンスストアでのtotoの販売を8月から会員限定で開始し、totoの販売店が全国で約14,400店に増えました。totoをより身近で購入することができるようになり、お客様からのご要望にお応えすることが出来たと考えています。
- (4) 当せん口数については減少しましたが、当せん金額については、昨年までの1,000円を割るような極端な低額当せん金は有りませんでした。
- (5) 販売・払戻体制については、大きなトラブルがなくシーズンを終えることができ、販売店、払戻店をはじめ、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

2 添付資料「Jリーグ2003年シーズン販売・投票概況集計」について

- (1) 都道府県別(P5～8)
 - ・ 売上金額上位は、東京都約41億円、大阪府約19億円、神奈川県約15億円の順で昨年同様でした。
 - ・ 人口千人あたり売上金額は、Jリーグクラブのホームタウンがある都府県が上位を占め、中でも静岡県が最も多く、次いで東京都、茨城県の順で昨年同様でした。
 - ・ 1千万円以上の当せん口数上位は、東京都27口、大阪府14口、愛知県10口の順でした。

- (2) 購入金額別(P9～10)
- ・ 売上金額最多は、totoではシングル1,000円(15.8%)、totoGOALは、シングル500円(21.7%)でした。
 - ・ 発券枚数最多についてもtotoではシングル1,000円(21.1%)、totoGOALは、シングル500円(35.5%)でした。
 - ・ 1等当せん口数最多は、totoではマルチ1,600円(13.2%)、totoGOALは、シングル500円(24.3%)でした。
 - ・ 1千万円以上の当せん口数の最多は、totoではシングル1,000円(23.9%)、totoGOALは、シングル500円(31.6%)でした。
- (3) ランダム(P11)
- ・ ランダムチャンス(一部利用ありを含む。)、ランダム1000及びランダム500を利用して購入したお客様が、totoで5.2%、totoGOALで7.6%でした。
 - ・ totoGOALの1千万円以上の当せん口数では、ランダムを利用して当せんした口数の割合が全体の23.7%と、売上金額におけるランダム利用の割合(構成比7.6%)を大幅に上回っています。
- (4) 当せん金(P3～4)
- ・ 最高額の1億円は8回発生し、当せん口数の合計は8口でした。(うちtotoGOALが5回、5口)そのうちtotoGOAL2口がランダムを利用して当せんしています。
なお、totoGOAL初の1億円は、ランダム500を利用して当せんしました。
 - ・ 1千万円以上の高額当せん金は、33回・109口で、売上口数全体(約2億276万口)の約186万分の1でした。(昨年は、約223万分の1)
なお、100万円以上の場合は、約22万分の1でした。(昨年は、約23万分の1)
- (5) 会員関連(P13)
- ・ 11月30日現在、昨年から約2万人増加し、合計で約40万人以上の方がtotoの会員になっています。

《 シーズン比較表 》

	2003年シーズン			2002年シーズン	
	toto	totoGOAL	合算	toto	
開催回数	26回	38回	38回	39回	
売上金額	13,576,424,400円	6,699,713,100円	20,276,137,500円	40,858,803,900円	
売上口数(売上金額/100)	135,764,244口	66,997,131口	202,761,375口	408,588,039口	
平均売上金額(売上金額/開催回数)	522,170,169円	176,308,239円	533,582,566円	1,047,661,638円	
発券枚数	10,141,929枚	8,190,521枚	18,332,450枚	29,430,770枚	
平均単価(売上金額/発券枚数)	1,339円	818円		1,388円	
キャリーオーバー発生回数	10回	17回		14回	
1等1億円当せん金	3回/3口	5回/5口	8回/8口	9回/20口	
1千万円以上当せん金	13回/71口	20回/38口	33回/109口	24回/183口	
当せん口数	1等当せん口数合計	834口	148口	982口	21,992口
	2等当せん口数合計	18,661口	3,892口	22,553口	272,185口
	3等当せん口数合計	185,412口		185,412口	1,413,863口

その他

1 totoの収益による助成について

totoの収益を財源として、平成14年度からスポーツ振興くじ助成を開始しました。

この助成は、地方公共団体及びスポーツ団体が行う身近なスポーツ環境の整備や世界の第一線で活躍する選手の育成のための事業を対象としています。

助成開始2年目にあたる平成15年度は、独立行政法人日本スポーツ振興センターに設置した「スポーツ振興投票助成審査委員会」の審査を経て、グラウンド芝生化事業等に29件・約6億5,800万円、総合型地域スポーツクラブ活動助成に385件・約6億3,700万円、スポーツ大会等の開催、指導者養成事業等に289件・約1億5,400万円、将来性のある選手の発掘・育成、スポーツ団体の組織基盤強化事業や国際大会の開催等に608件・約12億6,700万円、あわせて1,311件・約27億1,600万円の助成を行い様々なスポーツシーンで活用されています。

2 販売店調査(シャドーバイヤー調査)

販売店における年齢確認を含むお客様への対応状況を把握するため、覆面購入調査員(シャドーバイヤー)による調査を実施しました。

調査結果

- ① 全都道府県において、調査を実施しました。
- ② お客様に対する販売店の対応については、良好でした。
- ③ 「年齢確認」については、前年調査の実施率は87%でしたが、販売店本部を通じ販売店に対しての「年齢確認の徹底」を指導してきたことで、今年の調査では92%に上昇しています。
- ④ 「18禁マークの掲示」については、昨年同様高い実施率でした。
- ⑤ 2000年から4年間の調査で年齢確認がほぼ徹底され、これまでの指導が有効に働いたと考えております。

「調査結果」

	年齢の確認			18禁マークの掲示
		1回目	2回目	
2003年	92%	90%	94%	97%

(参考)2002年の年齢確認実施率は、第1回目86%、第2回目88%、通年で、87%でした。

3 その他

2004年3月から、コンビニエンスストア「ファミリーマート」でtotoの販売を開始する予定です。

以上